

碁盤石山

標高1,189.4m 登り2時間15分 下り1時間30分

津具村境内にそびえる碁盤石山は、鎌倉時代から山伏が登っていた信仰の山です。山頂付近は天狗が碁盤を打つたという「碁盤石」、富士山まで見渡せるという「富士見岩」、巨大な「七尋岩」など、奇岩が点在する別天地です。

⑪ 山頂 (1189.4m)

ヤハズ峰の別名もあります。県最高峰の茶臼山、長野県の蛇峰などが見渡せます。明治以前、山頂では雨乞いの神事が行なわれていました。

⑩ 富士見岩

天狗が村人と碁の碁に負け、ひっくり返してと伝えられる石です。まわりに点在する岩はその時飛び散った碁石だといわれているのです…。

⑨ 碁盤石

天狗が碁の碁負に負けた巨岩がそびえ、岩の上からは納車の盆地が一望できます。

⑧ 天狗の庭

鎌倉時代から山伏に信仰された巨岩がそびえ、岩の上からは納車の盆地が一望できます。

⑦ 天狗のお座敷

鬱蒼とした林を抜けると、急に目の前が明るく開けます。昔から草木が育たないといいう不思議な場所。

⑥ 七尋岩

なだらかな姿の巨石。ちかくにある「へのこ岩」に対して「おんな岩」の別名があります。

⑤ 胸突き坂

急な坂なので、手前で一休み。

④ 登山道入り口

看板が立っています。杖の無料貸し出しもあるのでぜひどうぞ。

③ 蛇岩

蛇がぐるを卷いた姿に似ているため名がつきました。ふもとから湧き出す泉で洗うと、出来物などが治るといわれます。

② 不動滝

男女二つの滝があるので夫婦滝とも呼ばれます。

① の瀬

修験者が登山の際一番最初に行なう禊の場でした。

